

第64回中小企業団体  
全国大会特別企画



日本は一つ



# 白泉谷 トリキ クニ ア グ ン

被災地復興へ

魂を込めて

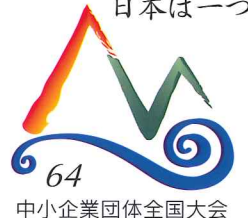
平成24年

10/25(木)

■会場:フェニックス・シーガイア・リゾート  
「シーガイアコンベンションセンター」

■受付:12時30分～ ■開演:13時～14時

組合絆ルネサンス  
日本は一つ



64  
中小企業団体全国大会

## 泉谷しげるさん (シンガーソングライター、俳優)

### プロフィール

- ◆ 東京都出身 1948年5月11日生まれ(青森市)
- ◆ 1971年にライブアルバム『泉谷しげるの登場』でエレクトレコードからデビュー。
- ◆ RCサクセッションや古井戸とのライブ活動を行うなど、吉田拓郎退社後の看板スターとしてエレクトレコードを支える。
- ◆ 1974年 アルバム『黄金狂時代』を発表後、エレクトレコードを退社。
- ◆ 1975年 小室等、井上陽水、吉田拓郎とフォーライフレコードを設立し、その第1弾アルバムとして『ライブ!! 泉谷・王様たちの夜』を発表。その後、フォーライフ4人衆の連名ライブアルバム『クリスマス』を発表。
- ◆ 1977年、ストリートファイティングメンをバックバンドにしたロックアルバム『光石の巨人』を発表し、これを最後にフォーライフレコードを去る。
- ◆ 1980年代に入り、石井聰互映画では美術を担当。数々の楽曲を提唱するとともに、自らも俳優として出演し、今村昌平映画『ええじゃないか』では、タイトル曲『ええじゃないか』、BO!今夜は徹夜だぜ』を発表。
- ◆ 1990年代に入り、ビクターからアルバム『吠えるバラッド』『SELF COVERS』『HOWLING LIVE』『90sバラッド』『叫ぶひとと囁く』『下郎参上(下郎名義)』『WILD BLOOD』『メッセージソングス』『追憶のエイトビート』を次々と発表。氷室京介のソロデビューアルバム『FLOWERS for ALGERNON』に収録の『独りファシズム』の作詞を担当するなど、音楽活動を続けながら、2007年は、5期目となるテレビアニメ『ゲゲゲの鬼太郎』のオープニングテーマを歌った。
- ◆ 2008年5月11日に還暦記念ライブを実施。秋、7年ぶりとなるニューアルバムをポニーキャニオンよりリリースすることを発表。
- ◆ 2008年10月4日に、60歳を記念して「60×60泉谷しげる展覧会」と銘打ち、22時から翌朝5時28分にかけて60曲(アンコールを含めて62曲)のオールナイトライブ開催など、輝かしい音楽活動を展開。

シングル31、アルバム46をリリースするかたわら、俳優としては、映画、TVドラマに数々出演し、TVドラマでは、「戦後最大の誘拐 吉展ちゃん事件」で文化庁芸術最優秀賞ほか多数の賞を受賞している。

また、著書も「わが奔走」、「敗者復活 泉谷しげるの詩集」、「泉谷しげるの治外法権」など、多数出版している。

### 被災地支援・社会貢献活動

- ◆ 1993年7月の北海道南西沖地震被災者救援のために「お前ら募金しろ!」というフレーズで、日本ユニセフ協会の協賛を受け「一人フォークゲリラ」と称したゲリラライブをを日本各地で敢行。
- ◆ 1995年1月の阪神・淡路大震災発生の際は、いち早く被災者救援のために立ち上がり、震災当日の夜から、北海道南西沖地震の時と同様に「お前ら募金しろ!」というフレーズでゲリラライブを日本各地で敢行。また、震災直後の神戸に入り、オールナイトニッポンの特番で、被災者の生の声を中継した。そうした中で、同じく被災者救済を訴えていた大江千里とともに嘉門達夫のチャリティーシングル『怒りのグルーヴ〜震災編〜』のレコーディングに参加。その功績により、年度終盤にかかわらず、1994年度(第32回)ゴールデン・アロー賞特別賞受賞。
- ◆ 北海道南西沖地震・長崎雲仙岳噴火・阪神大震災のチャリティーライブを開催。忌野清志郎、小田和正、吉田拓郎、さだまさし、大江千里ら多数のアーティストが参加。
- ◆ 2010年より「地方活性化」を合言葉に、各地のイベントをギター一本で回る「ロード・オブ・ライブ」を本格的に始動。選暦ライブの際に公式発表されたこのプランをミュージシャンとしての原点復帰として位置づけて精力的に取り組んでいる。
- ◆ 2010年の宮崎県の口蹄疫大規模感染拡大の中、公式ブログにおいて、宮崎の応援と、政府やマスコミへの憤りを表明。FAO国連食糧農業機関の支援を日本政府が拒否したことや報道が不十分であることなどにも触れ、海外メディアの取材を受けることでの状況に改善を試みた。
- ◆ 口蹄疫復興支援活動として、2010年11月に、「日本を救え宮崎編」として「水平線の花火と音楽2010」を2万人規模で開催し、2011年10月には、口蹄疫復興と東日本大震災復興支援の気運をさらに高めていくため、「被災地から被災地へ みやざきからの恩返し」をテーマに「水平線の花火と音楽2 2011」を開催し、2012年10月にも第3回目の企画が進んでいる。
- ◆ 東日本大震災では、いち早く被災地の激励から始まり、GACKTや真矢とともに被災者救援募金活動「SHOW YOUR HEART(心意気を見せろよ)」を展開。

このような支援活動は、単発で終わることなく継続してきており、決して飾らず、今できることを積極果敢に実行していく泉谷さんの姿勢は、失われつつある日本人の熱い思い、魂を感じさせる。

